

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

- ①まずエラーの内容を確認ください。
- ②対処可能なようでしたら、
適切な対処をしてエラーを解除してください。
- ③エラー不明な場合、解消できない場合は、
一度装置をリセットしてください。
- ④それでもうまく動かない場合、弊社にご連絡ください。

詳細は下記になります。

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

①エラー内容の確認（ケミステーション）

View -Logbook -Current Logbook



装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

①エラー内容の確認（マスハンター）

Tools -Logbook Viewer

The screenshot displays the Agilent MassHunter Workstation Data Acquisition software interface. The 'Tools' menu is highlighted with a red box. The 'Instrument Status' section shows the following components and their states:

- HiP Sampler:** Idle
- Binary Pump:** Idle
- Column Comp.:** Idle
- DAD:** Not Ready
- QQQ:** Idle

The overall instrument status is 'Instrument Not Ready'. The 'Actuals' panel shows the following data:

Parameter	Value
QQQ: Not Ready Text Long	
QQQ: Rough Vac	1.86E+0 Torr
QQQ: High Vac	2.04E-5 Torr
QQQ: Gas Flow	5.1 l/min
QQQ: Gas Temp	300 °C
QQQ: Sheath Gas Flow	11.0 l/min
QQQ: Sheath Gas Temp	250 °C
QQQ: Capillary Current	3823 nA
QQQ: Chamber Current	0.34 µA
QQQ: Instrument State	background_acquisition
QQQ: Ion Source	AJS ESI

The 'Chromatogram Plot' shows a TIC (Total Ion Chromatogram) with a y-axis labeled 'bar' ranging from 0 to 80 and an x-axis labeled 'min' ranging from 0 to 60. A red horizontal line is visible at approximately 45 bar. The 'Spectrum Pane' shows a UV | UV | plot with a y-axis labeled 'mAU' ranging from 0 to 5 and an x-axis labeled 'nm' ranging from 180 to 300. The plot shows a noisy baseline that increases from approximately 1 mAU at 190 nm to 4 mAU at 300 nm.

装置がうまく動かない時、エラーが発生している時の対処法

①エラー内容の確認

特徴的なエラーメッセージをお探してください。

下記の例では、G1329A（オートサンプラ）の液漏れです。



Module	#	Event Message	Date	Time
G6130B	1	This is set whenever Smartcard sends or receives an APG Remote Control Loop SHUTDOWN signal.(1401)	2014/05/14	10:31:00 AM
G1170A	1	G1170A:DEBAD00541 - Error	2014/05/14	10:31:00 AM
G1170A	1	G1170A:DEBAD00541 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1170A	1	G1170A:DEBAD00541 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1316A	1	G1316A:DEAAK00512 - Thermostat off	2014/05/14	10:31:00 AM
G1316A	1	G1316A:DEAAK00512 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	2	G1312A:DE03007228 - Pump off	2014/05/14	10:31:00 AM
G1316A	1	G1316A:DEAAK00512 - Error	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	2	G1312A:DE03007228 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	1	G1312A:DE63063151 - Pump off	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	1	G1312A:DE63063151 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1316A	1	G1316A:DEAAK00512 - Shutdown	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	2	G1312A:DE03007228 - Error	2014/05/14	10:31:00 AM
G1312A	2	G1312A:DE03007228 - Shutdown	2014/05/14	10:30:59 AM
G1312A	1	G1312A:DE63063151 - Error	2014/05/14	10:30:59 AM
G1312A	1	G1312A:DE63063151 - Shutdown	2014/05/14	10:30:59 AM
G1329A	1	G1329A:DE64778641 - Leak detected	2014/05/14	10:30:59 AM
G1329A	1	G1329A:DE64778641 - Error	2014/05/14	10:30:59 AM
G1315D	1	G1315D:DEAAX00139 - Error	2014/05/14	10:30:59 AM
G1315D	1	G1315D:DEAAX00139 - Shutdown	2014/05/14	10:30:59 AM
G1315D	1	G1315D:DEAAX00139 - Shutdown	2014/05/14	10:30:59 AM
CP Macro		Loading Sequence DEF_LC.S	2014/05/14	10:30:25 AM

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

②エラーに対処する

エラー内容が理解可能な場合、問題個所を修正してください。
対処可能なエラーには下記のようなものがあります。

Leak Error

->液漏れが生じています。液漏れ個所を探し、増し締め、取り付けなおしで修正ください。
たいていはカラムの入り口か、それより手前です。

Ignition Failed

->DADのランプがつかないエラー。5分ほど冷ましてから再点灯してください。

Missing Vessel

->指定したロケーションにバイアルが置いていないため停止。
オートサンプラーのアイコンを右クリックして、Reset Autosampler を実施してください。

G6XXX Dry Gas/Nebulizer Pressure/Sheath gas timeoutやfault

->MSDに必要なN2ガスの供給が足りていない。
N2ジェネレータの供給圧力をご確認ください。基本的には0.65MPa必要です。
供給圧力が足りていない場合、ジェネレータのメーカー様にお問い合わせください。

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

②エラーに対処する

エラー内容が理解可能な場合、問題個所を修正してください。

対処可能なエラーには下記のようなものがあります。

サンプルクーラーの温調が効かない。結露センサーエラーなどが生じている。

->クーラーの排水がうまくいっていない可能性があります。

ラインをご確認いただき、たるんでいる、先端が廃液につかっているなどの場合は、修正してください。

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

③装置をリセットする

エラー内容が理解できない、もしくはログに残っていないなどの場合、下記の方法で、装置をリセットしてください。

- ①ケミステーション、マスハンターをクローズする。
- ②TOF/QTOFの場合、デスクトップ上にSmartCard Shutdown Utilityがあれば実行する。
- ③PCを再起動する。
- ④MSの電源スイッチをOFFにして、3秒程度待ってから、再度ONする。
電源をOFFにしても、数分間は真空は保たれますので、問題はありません。
- ⑤LCの各モジュールの電源をOFFにして、3秒程度待ってから、再度ONする。
- ⑥5分程度待ってから、ケミステーション/マスハンターを立ち上げる。
- ⑦システムONにしてエラーが解消され、Idle/Readyになるか確認する。
- ⑧空打ちをして、エラーなく走るか確認する。

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

④リセットが有効な事例

下記のような場合は一度リセットをお試しく下さい。

装置が動かない、パラメータを読み込まないなど、通信切れと思われる症状

分析スタートをかけても、データを取り込まない時

TOF/QTOFで、スペクトルが表示されない。

Quad Temperature EquibrationのままReadyにならないなど、Not Readyがいつまでも解消されない時

HED fault、Electronics Failなど見慣れないエラーが生じた時

装置がうまく動かない時、 エラーが発生している時の対処法

⑤改善しない場合

上記作業を行っても復帰しない場合や、エラーが継続している場合は、
①のログブックの画面のキャプチャをとり、弊社コールセンターにご連絡ください。

TEL : 0 1 2 0 - 4 7 7 - 1 1 1

Mail : email_japan@agilent.com